

1 故障診断サポートセンター ～故障診断で困ったときに～

故障診断や点検整備の進め方が分からない時、故障診断サポートセンターにお問い合わせ頂ければ電話やFAXでアドバイスや資料を提供いたします。*



サポート対象	日立ダイアグノスティックツールで診断対象としている車両、システム
営業時間	9:30～12:00 / 13:00～17:30 (月～金 ※祝日除く)

*1. 有料の会員サービスです。入会方法、年会費、利用規約は「日立Astemoアフターマーケットジャパンウェブサイト」(右下QRコード)を参照ください。

2 アップデート版の診断ソフトのダウンロード(1年間無料)と保証期間延長

初期登録から1年間は無償でアップデート版診断ソフトのダウンロードが可能です。

さらに、無償期間終了後1ヶ月以内にダウンロード年会費をお支払い頂きますと本体保証も1年間延長されます。*

*2. 本体のみ。ACアダプター、ケーブル類は保証の対象外。

■ダウンロード年会費について

無償期間終了後、もしくは有償のダウンロード期間の終了後、ダウンロード年会費をお支払い下さいますと、アップデート版診断ソフトのダウンロードを1年間継続して行うことが可能です。(国産乗用車、トラック、輸入車含む)

■ダウンロード年会費のお支払いケース別の本体保証延長の有無について

ダウンロード年会費のお支払いケース	ダウンロード期限と本体保証の延長
無償ダウンロード期限日の前後1ヶ月以内にダウンロード年会費をお支払い頂いた場合	<ul style="list-style-type: none"> ●ダウンロード期限を1年間延長します。 ●本体保証延長も1年間延長します。 本体保証延長特典
本体保証延長特典を受けた後、次のダウンロード期限の前後1ヶ月以内にダウンロード年会費をお支払い頂いた場合	<ul style="list-style-type: none"> ●ダウンロード期限を1年間延長します。 ●本体保証延長も1年間延長します。 本体保証延長特典
無償ダウンロード期限日から1ヶ月経過後ダウンロード年会費をお支払い頂いた場合	<ul style="list-style-type: none"> ●ダウンロード期限を1年間延長します。 ●本体保証期間はダウンロード期限日で満了となります。

■セット内容



■オプション



日立Astemoアフターマーケットジャパンウェブサイト

診断機能や対象車両の詳細、故障診断サポートセンターなど詳しくはこちらをご参照ください。



■仕様

- 表示部(LCD): 5.0インチ(800RGB 480pixels) TFTカラー液晶 ●OS: FreeRTOS ●操作キー: ENTER / EXIT / △ / ▽ / ◀ / ▶ / リセット / PAGE UP / PAGE DOWN / SCREEN SHOT
- 標準 I/F: High speed CAN, Low Speed CAN, Single Wired CAN ISO-9141, ISO-9141-2, KWP2000, SAE-J1708, J1850(PWM-VPW) Generic(pull-up, UART×2), DDL, MMC, ISO13400(DoIP)
- PC/I/F: USB Type-C 2.0 ●CPU: ARM Cortex M7 ●ROM(OS): 2MB ●ROM(AP): microSDHC card(32GB) ●RAM: 256MB+8MB
- 電源電圧: DC8～32V ●使用温度範囲: 0～50℃ ●保存温度範囲: -20～70℃ ●湿度: 20～80%RH(結露なきこと)
- 本体サイズ: 140mm(W)×240mm(H)×50mm(D) ●本体質量: 560g ●プリンタ I/F: Bluetooth® BR/EDR BLE4.2
- * 本製品の初期設定、ユーザー登録、診断ソフトのアップデートを行うに当たってはWindows10以降のパソコンが必要です。* Bluetooth®はBluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。



安全に関するご注意

- 火気のある場所や密閉された場所で使用しないでください。
- ガソリン・オイルなど可燃物の周辺や法令で第一類・第二類危険箇所指定されている場所では使用しないでください。火災や引火・爆発の原因となります。
- 湿度の高い場所、雨雪などの水分のかかる場所では使用しないでください。漏電、感電やテスト破損の原因となります。
- 本製品の分解や改造は絶対に行わないでください。
- ご使用の際には、必ず取扱説明書をお読みになり、注意事項をお守りください。

記載内容は2024年5月現在のものです。製品の仕様は予告なく変更する場合があります。製品の色調は印刷のため実際と若干異なる場合があります。掲載されている写真の一部は合成写真となります。

●お問い合わせおよびご用命は

販売元 日立Astemoアフターマーケットジャパン株式会社

〒135-0062 東京都江東区東雲2-10-14
カスタマーサポートセンター TEL: 03-3527-6323



本紙はFSC®認証材および管理原材料を使用し、NonVOCインキ、水なし印刷により環境に配慮しています。

2024年5月作成 AJ-0016 Printed in Japan 2405(C) 10K

Diagnostic Tool HDM-10000

OBD車検対応機

一般社団法人 日本自動車機械工具協会
検査用スキャンツール型式認定
(型式試験番号: JASEA-KS-28)

整備用スキャンツール対応機

(一般社団法人 日本自動車機械器具工業会 HP掲載)



日本製

検査用/整備用スキャンツール兼用

毎日使うから
カンタン操作
スピード重視

Point
01

検査用スキャンツール 標準装備

2024年10月から開始される
OBD車検対応を標準装備

- 車両整備
- OBD検査

Point
02

次世代通信に対応

次世代の車両通信規格
ISO13400(イーサネット/DoIP)
採用車のOBD検査対応可能



Point
03

自由な接続方法

OBD検査時の本体とPCの
接続は有線に加え、無線
(Bluetooth®)接続も可能



Point
04

簡単スイッチング

2操作で簡単モード変更
[整備用モード] ↔ [検査用モード]



メインメニューで「特殊機能」を選択すれば使用したい機能に直接アクセス

J2534モード(OBD検査用スキャンツール対応) NEW



※1. 特定DTC照会アプリを入手してください。

「メインメニュー」⇒「特殊機能」に進み、特殊機能メニュー上の「J2534モード」のアイコンを選択すればHDM-10000を検査用スキャンツールのVCIとして使用することが可能です。また、特定DTC照会アプリ

がインストールされたPCとの接続はUSBケーブルによる有線接続、Bluetooth®による無線接続のいずれかを選択することが可能です。また、ISO13400/DOIPを採用した車両のOBD検査も行うことが可能です。

メンテナンスモード



国産乗用車メーカー8社の作業サポート機能をひとまとめにしております。ブレーキフルードのエア抜き、バッテリーやオイル交換時のリセット機能、電動パーキングブレーキのパッド

交換の補助、タイヤ空気圧センサー交換時の登録機能など、点検整備における使用頻度の高い機能に素早くアクセスすることが可能です。

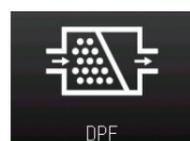
簡易バッテリーテスト



車両側DLCコネクタのバッテリー端子の電圧からバッテリーと充電システムの簡易点検を行う機能です。※2、※3

※2. HV車、FCV車、24Vバッテリー車は対象外です。
※3. バッテリー端子から直接計測を行い、良否判定を行うバッテリーチェッカーと組み合わせ、点検を行ってください。

DPF



日野、いすゞ、三菱ふそう、UDトラックの車両のDPF再生とDPF再生に関連して使用する機能をひとまとめにしております。また、DPF再生とDPF再生に関連して使用する機能を一連の動作で実行できるようにして

おり、機能選択の手間を省略しております。※4

※4. 本機能は車両側がDTCを記憶していない時に実行することが可能です。車両側がDTCを記憶している場合は「診断」を選択して各診断ソフトによるDTC消去を実行してから、本機能を実行してください。

エーミング



国産乗用車メーカー8社、国産トラックメーカー4社ベンツ、BMW、BMWミニ、VW、AUDIのエーミング機能、全自己診断機能をひとまとめにしております。また、エーミングの結果がHDM-10000本体内に記録

され、この記録された情報を基に付属ソフト「Diag PrintoutII」で作業サポートレポートを作成することも可能です。

診断ソフト

ソフトラインナップ

国産乗用車			
トヨタ/レクサス	日産	ホンダ	三菱
マツダ	スバル	スズキ	ダイハツ
輸入車			
アウディ	フォルクスワーゲン	アルファロメオ	フィアット
メルセデスベンツ	BMW	BMW MINI	
国産トラック			
いすゞ	日野	三菱ふそう	UDトラック



※5. 診断ソフト毎の対象車両、診断機能の対応状況は「日立Astemoアフターマーケットジャパン ウェブサイト」をご参照ください。

ソフト別診断機能※5

国産乗用車		
自己診断	フリーズフレームデータ	データモニタ
アクティブテスト	作業サポート	カスタマイズ
輸入車		
自己診断	フリーズフレームデータ	データモニタ
アクティブテスト	作業サポート	カスタマイズ
国産トラック		
自己診断	フリーズフレームデータ	データモニタ
アクティブテスト	作業サポート	カスタマイズ

主な特徴



特徴01 高性能なCPU搭載により立ち上がり、操作スピードアップ



特徴02 切替に便利にリセットキーを追加

・OBD検査結果が「不適合」の場合、即座に整備用スキャンツールに切り替えて点検整備が可能。



特徴03 ファンクションキー追加による操作性向上

・画面スクロールがしやすいページダウン、ページアップキーを搭載。
・画面キャプチャーが可能なスクリーンショットキーを搭載しました。※8
※8. 保存できるスクリーンショットの件数は保存領域の空き容量によります。



特徴04 使い勝手のよい本体設計

・片手、両手でも操作しやすい本体デザイン。
・ハンドルフックにもなる机上スタンドを装備。※9
※9. 運転中のハンドルフックとしての使用は行わないでください。

ユーザー様をサポートする様々な機能を搭載

愛車診断 / 作業サポートのレポート作成



HDM-10000内蔵の「Diag PrintoutII」で
①愛車診断レポート(全自己診断結果)
②作業サポートレポート(エーミング作業結果)の作成が可能です。
車検/定期点検に活用することで自社の整備点検内容の記録化も可能です。

◀作業サポートレポート(例)

Wi-Fiの接続でソフト更新 NEW



メインメニューの「更新」を選択すると、HDM-10000は2.4GHz帯のWi-Fiを使用して、PCに接続をしないで診断ソフトの更新を行うことが可能です。※6、※7



※6. ユーザー登録、初期設定時はPCが必要です。
※7. キット付属のACアダプターで給電を行ってください。

車両登録 NEW



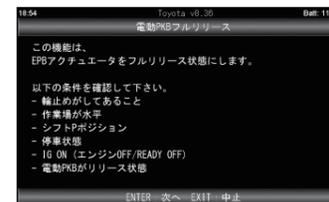
メインメニューの「車両登録」を選択して、車両のカーナンバー情報、使用した診断ソフト、保存データを紐づけて登録することで、次回入庫時の診断ソフト選択の省略や車両ごとの過去の保存データを閲覧することが可能です。※10

※10. 保存できる車両登録の件数は保存領域の空き容量によります。

HDM-10000 活用例

自動車整備事業者様

電動パーキングブレーキのパッド交換 チェックモード機能による整備モード移行



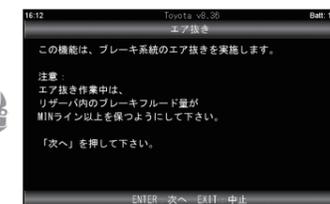
DPF強制再生・尿素SCR触媒データリセット トラック用診断ソフトの作業サポート機能



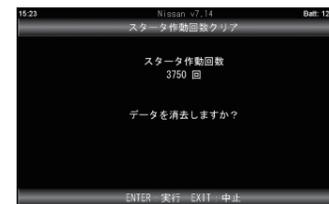
電子制御スロットル交換後の学習 吸入空気量学習の活用



ブレーキフルード交換時のエア抜き作業 ECBエア抜きの活用



スターター交換後のリセット作業

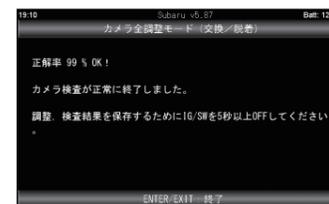


各種部品の交換時の調整・登録作業 オイルリセット、インジェクタID登録などの活用



自動車ガラス交換事業者様 / 車体整備事業者様

ガラス交換後のエーミング調整作業 カメラエーミング機能の活用



バンパー交換後のクリアランスソナー登録設定 クリアランスソナー検知/調整機能の活用



ガソリンスタンド様 / カーショップ様 / 電装整備事業者様

バッテリー交換後のリセット作業 バッテリー放電電流積算値クリアなど



冷媒ガス量判定

